暗殺の森（1970）

IL CONFORMISTA
THE CONFORMIST ［米］
LE CONFORMISTE ［仏］

メディア	映画
ジャンル	ドラマ　サスペンス
製作国	イタリア／フランス／西ドイツ
色彩	Color
時間	115分
初公開日	1972/09/02
公開情報	ＣＩＣ
映倫	G
リバイバル	1996/12［ユーロスペース］ 2015/10/31［コピアポア・フィルム］（デジタル・リマスター版）

【キャッチコピー】
輝かしい栄光が青年を裏切る、　孤独を脱れる虚無と愛欲の日々ー　彼は暗殺者となるーー
現代文学の旗手モラビアが描いた《孤独な青年》の愛と挫折！

【解説】
　ファシズムに席巻された欧州の退廃を描く映画として、ヴィスコンティの「地獄に堕ちた勇者ども」と並んで傑出した作品。以後７０年代を通じ、同種の主題を扱った映画が濫作されたが、いずれもこの両作の域には遠く及ばなかった。
　若い哲学講師のマルチェロ（トランティニャン）は少年の頃、彼を犯そうとした男を射殺した罪悪感に今もさいなまれていた。その苦しみから解放されるためファシズムを選択した彼に、パリ亡命中の恩師である教授を調査するよう密命が下る。ハネムーンを口実にパリに赴いたマルチェロと妻ジュリア（サンドレッリ）は、快く教授に迎え入れられた。だが、恩師の若妻アンナ（サンダ）には目的を悟られてしまい、敵意を抱かれると同時に深い仲にもなってしまう。やがて、別荘に向かう教授夫妻は、マルチェロの目前で暗殺されるのだが……。“体制順応主義者（原題）”のいびつな生き方を、ベルトルッチはなめらかな官能で包み込み、深い余韻を与える。雪の森での暗殺シーンなど映画史に残る美しさだ。

【クレジット】

監督	ベルナルド・ベルトルッチ	Bernardo Bertolucci	
製作総指揮	ジョヴァンニ・ベルトルッチ	Giovanni Bertolucci	
原作	アルベルト・モラヴィア	Alberto Moravia	
脚本	ベルナルド・ベルトルッチ	Bernardo Bertolucci	
撮影	ヴィットリオ・ストラーロ	Vittorio Storaro	
音楽	ジョルジュ・ドルリュー	Georges Delerue	
出演	ジャン＝ルイ・トランティニャン	Jean-Louis Trintignant	マルチェッロ・クレリチ
	ドミニク・サンダ	Dominique Sanda	アンナ・クアドリ
	ステファニア・サンドレッリ	Stefania Sandrelli	ジュリア
	ピエール・クレマンティ	Pierre Clémenti	パスクアリーノ・セミラマ
	イヴォンヌ・サンソン	Yvonne Sanson	ジュリアの母
	エンツォ・タラシオ	Enzo Tarascio	ルカ・クアドリ教授
	ジュゼッペ・アドバッティ	Giuseppe Addobbati	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.